



平成24年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 山梨中央銀行

コード番号 8360 URL <http://www.yamanashibank.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役頭取

(氏名) 進藤 中

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営企画部長

(氏名) 安藤 昌夫

TEL 055-233-2111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月22日

配当支払開始予定日

平成23年12月5日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	27,328	△2.9	6,110	△12.7	3,457	△35.5
23年3月期中間期	28,160	△1.6	7,005	126.9	5,363	198.9

(注) 包括利益 24年3月期中間期 5,738百万円 (△11.9%) 23年3月期中間期 6,515百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期中間期	19.14	19.13
23年3月期中間期	29.30	—

平成23年3月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	%
24年3月期中間期	2,809,050	164,650	5.8	16.58
23年3月期	2,731,372	159,424	5.8	16.07

(参考) 自己資本 24年3月期中間期 163,631百万円 23年3月期 158,539百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
24年3月期	—	3.50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

配当金の内訳 記念配当 1円00銭

記念配当は、第2四半期末50銭、期末50銭であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	△6.4	7,100	△11.3	4,100	1.0	22.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、添付資料1ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

4. その他

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

24年3月期中間期	184,915,000 株	23年3月期	184,915,000 株
24年3月期中間期	4,371,656 株	23年3月期	4,367,504 株
24年3月期中間期	180,545,546 株	23年3月期中間期	183,029,192 株

(個別業績の概要)

1. 平成24年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期中間期	24,436	△2.4	5,551	△10.9	3,197	△40.2
23年3月期中間期	25,058	△1.6	6,234	166.2	5,346	376.0

1株当たり中間純利益	
	円 銭
24年3月期中間期	17.70
23年3月期中間期	29.21

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	単体自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	%
24年3月期中間期	2,813,509	162,850	5.7	16.19
23年3月期	2,736,548	157,974	5.7	15.90

(参考) 自己資本 24年3月期中間期 162,817百万円 23年3月期 157,974百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 (注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)に基づき算出しております。

2. 平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,600	△6.0	7,000	△5.1	4,000	3.6	22.15

業績予想を修正しております。詳細は、添付資料1ページ「1. (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この第2四半期(中間期)決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この第2四半期(中間期)決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料記載の業績予想は、当行が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、環境の変化等により異なる結果となることがあります。

【添付資料】

目 次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	P. 1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 1
2. 中間連結財務諸表	P. 2
(1) 中間連結貸借対照表	P. 2
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P. 3
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	P. 5
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 7
3. 中間財務諸表	P. 8
(1) 中間貸借対照表	P. 8
(2) 中間損益計算書	P. 9
(3) 中間株主資本等変動計算書	P. 10
4. 補足情報	P. 13
平成23年度中間決算説明資料	P. 13

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間のわが国経済は、期初に東日本大震災の影響がみられたものの、サプライチェーンの復旧とともに生産が持ち直し、個人消費も震災後の自粛ムードの解消により回復の動きが広がりました。しかし、後半は急速な円高や株安の進行により、先行き不透明感が台頭してまいりました。

この間の金融情勢をみますと、日経平均株価は期央にかけ1万円台回復の局面もありましたが、後半は株安が進み、期末には一時8,300円台まで下落しました。一方、為替相場も、後半は1ドル80円を割り込み、戦後最高値を更新するなど円高が続きました。

当行グループの主たる営業基盤である山梨県経済をみますと、生産面では半導体製造装置関連や電子部品関連が堅調に推移しました。また、震災や原発事故の影響により春先に大幅な減少がみられた観光客も、ゴールデンウィークから夏場にかけて回復するなど、全般的に持ち直しの動きが続きましたが、後半は全国同様下振れ懸念が窺われました。

当中間連結会計期間の経営成績について、経常収益は、貸出金利息の減少などにより前年同期比8億32百万円減少し、273億28百万円となりました。

経常利益は、経常収益が8億円減少し、経常費用が前年同期とほぼ同水準となったことから、同8億95百万円減少し、61億10百万円となりました。

中間純利益は、前年同期比19億6百万円減少し34億57百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

主要勘定の増減について、預金は、個人預金の増加等により平成23年3月末比424億円増加し、2兆3,910億円となりました。また譲渡性預金を含めた総預金は、同843億円増加し、2兆5,902億円となりました。

貸出金は、法人向貸出の減少等により平成23年3月末比762億円減少し1兆4,404億円となりました。有価証券は、同1,337億円増加し、1兆2,255億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に公表いたしました平成24年3月期通期の業績予想を連結、個別共に修正しております。

(個別業績)

経常収益は、貸出金利息の減少などにより、19億円減少する見込みであります。

また、当中間期においては、お取引先への積極的な経営支援等の結果、不良債権処理費用が当初予想を大幅に下回り戻入となりましたが、通期においては、最近時の円高基調の影響による先行きの不透明感等があるため、不良債権処理費用は繰入を見込んでおります。しかしながら、当初予想に比べて繰入額が減少する見込みであることから、経常利益は7億円増加する見込みであります。当期純利益は、当初予想と同額の40億円となる見込みであります。

(連結業績)

個別業績の修正によるものであります。

2. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
現金預け金	65,200	78,221
コールローン及び買入手形	13,234	18,217
買入金銭債権	10,515	11,867
商品有価証券	40	22
有価証券	1,091,852	1,225,554
貸出金	1,516,665	1,440,414
外国為替	771	750
その他資産	16,785	16,795
有形固定資産	25,658	25,440
無形固定資産	8,294	7,462
繰延税金資産	600	539
支払承諾見返	7,222	6,683
貸倒引当金	△25,470	△22,917
資産の部合計	2,731,372	2,809,050
負債の部		
預金	2,348,666	2,391,069
譲渡性預金	157,211	199,161
コールマネー及び売渡手形	922	850
借入金	26,191	9,960
外国為替	84	106
その他負債	22,730	26,216
役員賞与引当金	31	19
退職給付引当金	7,467	7,513
役員退職慰労引当金	539	7
睡眠預金払戻損失引当金	332	358
偶発損失引当金	246	222
繰延税金負債	301	2,230
支払承諾	7,222	6,683
負債の部合計	2,571,948	2,644,399
純資産の部		
資本金	15,400	15,400
資本剰余金	8,287	8,287
利益剰余金	122,889	125,804
自己株式	△1,836	△1,837
株主資本合計	144,740	147,654
その他有価証券評価差額金	13,798	15,977
繰延ヘッジ損益	△0	0
その他の包括利益累計額合計	13,798	15,977
新株予約権	—	32
少数株主持分	885	986
純資産の部合計	159,424	164,650
負債及び純資産の部合計	2,731,372	2,809,050

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月 30日)
経常収益	28,160	27,328
資金運用収益	19,578	18,504
(うち貸出金利息)	13,081	12,099
(うち有価証券利息配当金)	6,386	6,308
役務取引等収益	3,840	3,694
その他業務収益	4,061	2,902
その他経常収益	680	2,227
経常費用	21,154	21,217
資金調達費用	1,314	863
(うち預金利息)	1,137	745
役務取引等費用	886	908
その他業務費用	2,566	2,181
営業経費	14,843	15,879
その他経常費用	1,544	1,384
経常利益	7,005	6,110
特別利益	1,090	0
固定資産処分益	—	0
貸倒引当金戻入益	1,057	—
償却債権取立益	33	—
特別損失	160	2
減損損失	1	2
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	110	—
固定資産処分損	48	—
税金等調整前中間純利益	7,935	6,109
法人税、住民税及び事業税	980	2,015
法人税等調整額	1,519	526
法人税等合計	2,499	2,542
少数株主損益調整前中間純利益	5,435	3,566
少数株主利益	72	109
中間純利益	5,363	3,457

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	5,435	3,566
その他の包括利益	1,079	2,171
その他有価証券評価差額金	1,079	2,171
繰延ヘッジ損益	0	0
中間包括利益	6,515	5,738
親会社株主に係る中間包括利益	6,445	5,635
少数株主に係る中間包括利益	70	102

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	15,400	15,400
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	15,400	15,400
資本剰余金		
当期首残高	8,307	8,287
当中間期変動額		
自己株式の消却	△2,116	—
自己株式の処分	△0	△0
利益剰余金から資本剰余金への振替	2,097	0
当中間期変動額合計	△19	—
当中間期末残高	8,287	8,287
利益剰余金		
当期首残高	122,029	122,889
当中間期変動額		
剰余金の配当	△552	△541
利益剰余金から資本剰余金への振替	△2,097	△0
中間純利益	5,363	3,457
当中間期変動額合計	2,713	2,915
当中間期末残高	124,743	125,804
自己株式		
当期首残高	△2,507	△1,836
当中間期変動額		
自己株式の取得	△641	△1
自己株式の消却	2,116	—
自己株式の処分	0	0
当中間期変動額合計	1,476	△1
当中間期末残高	△1,031	△1,837
株主資本合計		
当期首残高	143,229	144,740
当中間期変動額		
剰余金の配当	△552	△541
中間純利益	5,363	3,457
自己株式の取得	△641	△1
自己株式の処分	0	0
当中間期変動額合計	4,170	2,914
当中間期末残高	147,399	147,654

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	18,088	13,798
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,082	2,178
当中間期変動額合計	1,082	2,178
当中間期末残高	19,170	15,977
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△0	△0
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	0	0
当中間期変動額合計	0	0
当中間期末残高	△0	0
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	18,088	13,798
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,082	2,178
当中間期変動額合計	1,082	2,178
当中間期末残高	19,170	15,977
新株予約権		
当期首残高	—	—
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	—	32
当中間期変動額合計	—	32
当中間期末残高	—	32
少数株主持分		
当期首残高	659	885
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	68	101
当中間期変動額合計	68	101
当中間期末残高	727	986
純資産合計		
当期首残高	161,976	159,424
当中間期変動額		
剰余金の配当	△552	△541
中間純利益	5,363	3,457
自己株式の取得	△641	△1
自己株式の処分	0	0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,150	2,312
当中間期変動額合計	5,321	5,226
当中間期末残高	167,297	164,650

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当ありません。

3. 中間財務諸表
(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当中間会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
現金預け金	65,197	78,217
コールローン	13,234	18,217
買入金銭債権	8,732	9,854
商品有価証券	40	22
有価証券	1,094,686	1,228,468
貸出金	1,526,084	1,449,630
外国為替	771	750
その他資産	6,712	6,608
有形固定資産	25,384	25,234
無形固定資産	8,164	7,354
支払承諾見返	7,222	6,683
貸倒引当金	△19,682	△17,532
資産の部合計	2,736,548	2,813,509
負債の部		
預金	2,349,338	2,391,566
譲渡性預金	163,911	205,861
コールマネー	922	850
借入金	25,400	9,010
外国為替	84	106
その他負債	22,796	26,239
未払法人税等	838	1,940
リース債務	2,136	2,040
その他の負債	19,821	22,258
役員賞与引当金	31	19
退職給付引当金	7,467	7,513
役員退職慰労引当金	531	—
睡眠預金払戻損失引当金	332	358
偶発損失引当金	246	222
繰延税金負債	287	2,227
支払承諾	7,222	6,683
負債の部合計	2,578,573	2,650,659
純資産の部		
資本金	15,400	15,400
資本剰余金	8,287	8,287
資本準備金	8,287	8,287
利益剰余金	122,349	125,004
利益準備金	9,405	9,405
その他利益剰余金	112,943	115,599
固定資産圧縮積立金	101	101
別途積立金	107,801	108,801
繰越利益剰余金	5,041	6,696
自己株式	△1,836	△1,837
株主資本合計	144,200	146,854
その他有価証券評価差額金	13,774	15,963
繰延ヘッジ損益	△0	0
評価・換算差額等合計	13,774	15,963
新株予約権	—	32
純資産の部合計	157,974	162,850
負債及び純資産の部合計	2,736,548	2,813,509

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
経常収益	25,058	24,436
資金運用収益	19,636	18,556
(うち貸出金利息)	13,139	12,152
(うち有価証券利息配当金)	6,386	6,307
役務取引等収益	3,405	3,287
その他業務収益	1,341	417
その他経常収益	675	2,174
経常費用	18,823	18,885
資金調達費用	1,358	910
(うち預金利息)	1,137	745
役務取引等費用	1,098	1,114
その他業務費用	172	—
営業経費	14,431	15,496
その他経常費用	1,762	1,363
経常利益	6,234	5,551
特別利益	1,652	0
固定資産処分益	—	0
貸倒引当金戻入益	1,621	—
償却債権取立益	31	—
特別損失	160	2
減損損失	1	2
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	110	—
固定資産処分損	48	—
税引前中間純利益	7,727	5,549
法人税、住民税及び事業税	944	1,885
法人税等調整額	1,435	467
法人税等合計	2,380	2,352
中間純利益	5,346	3,197

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	15,400	15,400
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	15,400	15,400
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	8,287	8,287
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	8,287	8,287
その他資本剰余金		
当期首残高	19	—
当中間期変動額		
自己株式の消却	△2,116	—
自己株式の処分	△0	△0
利益剰余金から資本剰余金への振替	2,097	0
当中間期変動額合計	△19	—
当中間期末残高	—	—
資本剰余金合計		
当期首残高	8,307	8,287
当中間期変動額		
自己株式の消却	△2,116	—
自己株式の処分	△0	△0
利益剰余金から資本剰余金への振替	2,097	0
当中間期変動額合計	△19	—
当中間期末残高	8,287	8,287
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	9,405	9,405
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	9,405	9,405
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
当期首残高	101	101
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	101	101

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
別途積立金		
当期首残高	107,801	107,801
当中間期変動額		
別途積立金の積立	—	1,000
当中間期変動額合計	—	1,000
当中間期末残高	107,801	108,801
繰越利益剰余金		
当期首残高	4,377	5,041
当中間期変動額		
剰余金の配当	△552	△541
別途積立金の積立	—	△1,000
利益剰余金から資本剰余金への振替	△2,097	△0
中間純利益	5,346	3,197
当中間期変動額合計	2,696	1,655
当中間期末残高	7,074	6,696
利益剰余金合計		
当期首残高	121,685	122,349
当中間期変動額		
剰余金の配当	△552	△541
利益剰余金から資本剰余金への振替	△2,097	△0
中間純利益	5,346	3,197
当中間期変動額合計	2,696	2,655
当中間期末残高	124,381	125,004
自己株式		
当期首残高	△2,507	△1,836
当中間期変動額		
自己株式の取得	△641	△1
自己株式の消却	2,116	—
自己株式の処分	0	0
当中間期変動額合計	1,476	△1
当中間期末残高	△1,031	△1,837
株主資本合計		
当期首残高	142,884	144,200
当中間期変動額		
剰余金の配当	△552	△541
中間純利益	5,346	3,197
自己株式の取得	△641	△1
自己株式の処分	0	0
当中間期変動額合計	4,153	2,653
当中間期末残高	147,037	146,854

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	18,068	13,774
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,085	2,189
当中間期変動額合計	1,085	2,189
当中間期末残高	19,154	15,963
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△0	△0
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	0	0
当中間期変動額合計	0	0
当中間期末残高	△0	0
評価・換算差額等合計		
当期首残高	18,068	13,774
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,085	2,189
当中間期変動額合計	1,085	2,189
当中間期末残高	19,154	15,963
新株予約権		
当期首残高	—	—
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	—	32
当中間期変動額合計	—	32
当中間期末残高	—	32
純資産合計		
当期首残高	160,953	157,974
当中間期変動額		
剰余金の配当	△552	△541
中間純利益	5,346	3,197
自己株式の取得	△641	△1
自己株式の処分	0	0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,085	2,221
当中間期変動額合計	5,238	4,875
当中間期末残高	166,192	162,850

平成 2 3 年 度
中間決算説明資料

山梨中央銀行

【 目 次 】

I 平成23年度中間期決算のポイント

1. 損益の状況	単	1
2. 預金、貸出金、有価証券等の状況	単	2
3. 自己資本比率の状況	単	3
4. 不良債権の状況	単	4
5. 業績予想	単		

II 平成23年度中間期決算の概況

1. 損益状況	単・連	5
2. 業務純益	単	7
3. 利鞘	単		
4. 有価証券関係損益	単	8
5. 有価証券評価損益	単・連		
6. ROE	単	9
7. ROA・OHR	単		
8. 自己資本比率（国内基準）	単・連	10

III 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単・連	11
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	13
3. リスク管理債権に対する保全率	単・連		
4. 金融再生法開示債権	単	14
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単	15
6. 開示債権情報	単	16
7. 業種別貸出状況等			
①業種別貸出金	単	17
②業種別リスク管理債権	単		
③消費者ローン残高	単	18
④中小企業等貸出金	単		
8. 総預金、貸出金等の残高	単		

I 平成23年度中間期決算のポイント

1. 損益の状況【単体】

経常収益は、貸出金利息の減少などにより、前年同期比6億円減少いたしました。
 経常利益は、経費は増加したものの、貸倒引当金戻入益が増加したことなどから、前年同期比7億円減少し、55億円となりました。
 中間純利益は、特別損益が減少したことなどから、前年同期比22億円減少し、31億円となりました。

(億円)

	23年9月期		22年9月期	23年9月期当初予想 (23年5月公表)
	23年9月期	22年9月期比		
経常収益	244	△ 6	250	237
業務粗利益	202	△ 15	217	
コア業務粗利益	198	△ 8	206	
資金利益	176	△ 6	182	
役務取引等利益	21	△ 2	23	
その他業務利益(除く国債等債券関係損益)	0	0	0	
国債等債券関係損益	3	△ 7	10	
経費(除く臨時処理分)	152	9	143	
一般貸倒引当金繰入額	-	-	-	
業務純益	50	△ 23	73	
コア業務純益	46	△ 16	62	53
臨時損益	5	16	△ 11	
貸倒引当金戻入益	17	17	-	
不良債権処理額	0	0	0	
株式等関係損益	△ 10	△ 1	△ 9	
経常利益	55	△ 7	62	32
特別損益	△ 0	△ 14	14	
貸倒引当金戻入益	-	△ 16	16	
税引前中間純利益	55	△ 22	77	
法人税等合計	23	0	23	
中間純利益	31	△ 22	53	20
与信費用	△ 16	△ 1	△ 15	21

2. 預金、貸出金、有価証券等の状況【単体：期末残高】

(1) 預金等

多様化するお客さまの資産運用ニーズに迅速かつ適切にお応えすべく、商品やサービスの充実に努めた結果、個人・法人預金の増加を主因として前期比842億円増加いたしました。国債及び投資信託の窓口販売残高の合計は、前期比116億円減少いたしました。

(億円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
預金	23,915	422	534	23,381
譲渡性預金	2,058	419	432	1,626
合計	25,974	842	967	25,007
うち法人	5,120	223	△ 52	5,172
うち個人	18,085	321	507	17,578
投資信託窓口販売残高	760	△ 76	△ 42	836
国債窓口販売残高	1,421	△ 42	△ 44	1,465

(2) 貸出金

資金需要が総じて低調に推移するなか、個人向けローンや中堅・中小企業向け融資の拡大に努めるとともに、地方公共団体等の資金需要にも積極的に応えてまいりました。しかし、貸出金の増加には至らず、前期比764億円減少いたしました。

(億円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
貸出金	14,496	△ 764	△ 306	14,802
うち中小企業等向	8,384	△ 222	△ 161	8,545
うち消費者ローン	3,757	△ 40	△ 81	3,838

(3) 有価証券

国債・地方債などの公共債を引き受けるとともに、投資環境や市場動向を見極めながら効率的な運用に努めた結果、前期比1,338億円増加いたしました。
 その他有価証券評価損益は、前期比37億円増加いたしました。

(億円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
	23年3月末比	22年9月末比		
国債	7,043	1,398	1,487	5,645
地方債	1,865	119	93	1,746
社債	2,643	△ 140	△ 323	2,783
株式	497	△ 34	△ 66	531
その他	234	△ 5	17	239
合計	12,284	1,338	1,209	10,946

その他有価証券評価損益

(億円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
	23年3月末比	22年9月末比		
株式	40	△ 13	△ 5	45
債券	240	64	△ 43	283
その他	△ 14	△ 13	△ 4	△ 10
合計	265	37	△ 53	318

3. 自己資本比率の状況(国内基準)【単体】

良質な資産の積み上げと内部留保の増加に務めた結果、前期比0.29ポイント上昇いたしました。

(億円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
	23年3月末比	22年9月末比		
自己資本比率 ①÷③	16.19%	0.29%	0.21%	15.90%
Tier I 比率 ②÷③	15.83%	0.48%	0.33%	15.50%
自己資本 ①	1,496	9	△ 14	1,487
Tier I ②	1,462	26	△ 2	1,436
リスク・アセット ③	9,236	△ 117	△ 212	9,448

4. 不良債権の状況【単体】

不良債権額は、経営改善支援の取組み、オフバランス化の促進に努めましたが、前期比5億円増加いたしました。
また、不良債権比率は、前期比0.22ポイント上昇いたしました。

(億円、%)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	138	△ 8	△ 61	199
危険債権	378	8	62	316
要管理債権	28	5	1	27
小計 (A)	545	5	2	543
正常債権	14,053	△ 777	△ 319	14,372
合計 (B)	14,598	△ 772	△ 318	14,916
開示債権比率 (A)/(B)	3.73	0.22	0.09	3.51

5. 業績予想【単体】

経常収益は、貸出金利息の減少などにより、前期比29億円減少する見込みです。
経常利益は、株式等償却の減少などにより経常費用が減少する見込みであるため、前期比3億円の減少となる見込みです。
当期純利益は、減損損失の減少などにより2億円増加する見込みであります。

(億円)

	24/3予想	23/3実績	増減	増減率	前回予想
経常収益	456	485	△ 29	-6.0%	475
経常利益	70	73	△ 3	-5.1%	63
当期純利益	40	38	2	3.6%	40
コア業務純益	93	118	△ 25	-21.2%	107

II 平成23年度中間期決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(百万円)

	23年中間期	22年中間期比	22年中間期
業 務 粗 利 益	20,236	△ 1,517	21,753
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	19,892	△ 764	20,656
国 内 業 務 粗 利 益	20,112	△ 1,525	21,637
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	19,768	△ 772	20,540
資 金 利 益	17,617	△ 637	18,254
役 務 取 引 等 利 益	2,148	△ 135	2,283
そ の 他 業 務 利 益	346	△ 752	1,098
(うち国債等債券損益)	343	△ 753	1,096
国 際 業 務 粗 利 益	124	8	116
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	124	8	116
資 金 利 益	28	5	23
役 務 取 引 等 利 益	24	1	23
そ の 他 業 務 利 益	71	1	70
(うち国債等債券損益)	-	-	-
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	15,203	827	14,376
人 件 費	8,070	121	7,949
物 件 費	6,415	763	5,652
税 金	717	△ 56	773
業 務 純 益 (一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 前)	5,032	△ 2,345	7,377
コア業務純益(除く国債等債券損益)	4,688	△ 1,592	6,280
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	-	-	-
業 務 純 益	5,032	△ 2,345	7,377
うち国債等債券損益(5勘定戻)	343	△ 753	1,096
臨 時 損 益	518	1,660	△ 1,142
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	1,759	1,759	-
貸 出 金 償 却	0	0	0
個 別 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	-	-	-
債 権 売 却 損	6	△ 71	77
株 式 等 関 係 損 益	△ 1,053	△ 77	△ 976
そ の 他 の 臨 時 損 益	△ 180	△ 93	△ 87
経 常 利 益	5,551	△ 683	6,234
特 別 損 益	△ 1	△ 1,493	1,492
減 損 損 失	2	1	1
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	-	△ 1,621	1,621
固 定 資 産 処 分 損	-	△ 48	48
そ の 他 の 特 別 損 益	0	78	△ 78
税 引 前 中 間 純 利 益	5,549	△ 2,178	7,727
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	1,885	941	944
法 人 税 等 調 整 額	467	△ 968	1,435
法 人 税 等 合 計	2,352	△ 28	2,380
中 間 純 利 益	3,197	△ 2,149	5,346
不 良 債 権 処 理 額	66	△ 23	89
個 別 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	-	-	-
貸 出 金 償 却	0	0	0
債 権 売 却 損	6	△ 71	77
偶 発 損 失 引 当 金 純 繰 入 額	59	48	11
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	-	-	-
貸 倒 償 却 引 当 費 用	△ 1,693	△ 162	△ 1,531

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

【連結】

＜ 連結損益計算書ベース ＞

(百万円)

	23年中間期		22年中間期
		22年中間期比	
連 結 粗 利 益	21,148	△ 1,565	22,713
資 金 利 益	17,640	△ 624	18,264
役 務 取 引 等 利 益	2,786	△ 167	2,953
そ の 他 業 務 利 益	720	△ 774	1,494
営 業 経 費	15,879	1,036	14,843
そ の 他 経 常 損 益	842	1,705	△ 863
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	1,798	1,798	-
貸 出 金 償 却	7	△ 2	9
個 別 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	-	-	-
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	-	-	-
債 権 売 却 損	6	△ 71	77
株 式 等 関 係 損 益	△ 1,045	△ 302	△ 743
そ の 他	102	135	△ 33
経 常 利 益	6,110	△ 895	7,005
特 別 損 益	△ 1	△ 931	930
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	-	△ 1,057	1,057
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	6,109	△ 1,826	7,935
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	2,015	1,035	980
法 人 税 等 調 整 額	526	△ 993	1,519
法 人 税 等 合 計	2,542	43	2,499
少 数 株 主 損 益 調 整 前 中 間 純 利 益	3,566	△ 1,869	5,435
少 数 株 主 利 益	109	37	72
中 間 純 利 益	3,457	△ 1,906	5,363

不 良 債 権 処 理 額	72	△ 26	98
個 別 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	-	-	-
貸 出 金 償 却	7	△ 2	9
債 権 売 却 損	6	△ 71	77
偶 発 損 失 引 当 金 純 繰 入 額	59	48	11

一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	-	-	-
---------------------	---	---	---

貸 倒 償 却 引 当 費 用	△ 1,725	△ 766	△ 959
-----------------	---------	-------	-------

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(連結対象会社数)

(社)

	23年中間期		22年中間期
		22年中間期比	
連 結 子 会 社 数	4	-	4
持 分 法 適 用 会 社 数	-	-	-

2. 業務純益【単体】

(百万円)

	23年中間期		22年中間期
		22年中間期比	
(1) コア業務純益	4,688	△ 1,592	6,280
職員一人当たり(千円)	2,779	△ 930	3,709
(2) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	5,032	△ 2,345	7,377
職員一人当たり(千円)	2,983	△ 1,374	4,357
(3) 業務純益	5,032	△ 2,345	7,377
職員一人当たり(千円)	2,983	△ 1,374	4,357

※ コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益

3. 利鞘【単体】

(全店)

(%)

	23年中間期		22年中間期
		22年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.36	△ 0.13	1.49
(イ) 貸出金利回 (a)	1.63	△ 0.14	1.77
(ロ) 有価証券利回	1.11	△ 0.09	1.20
(2) 資金調達原価 (B)	1.23	△ 0.01	1.24
(イ) 預金等利回 (b)	0.06	△ 0.04	0.10
(ロ) 外部負債利回	0.13	0.03	0.10
(3) 預貸金利回差 (a) - (b)	1.57	△ 0.10	1.67
(4) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.13	△ 0.12	0.25

(国内業務部門)

(%)

	23年中間期		22年中間期
		22年中間期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.36	△ 0.13	1.49
(イ) 貸出金利回 (a)	1.63	△ 0.14	1.77
(ロ) 有価証券利回	1.11	△ 0.09	1.20
(2) 資金調達原価 (B)	1.22	△ 0.01	1.23
(イ) 預金等利回 (b)	0.06	△ 0.04	0.10
(ロ) 外部負債利回	0.10	0.00	0.10
(3) 預貸金利回差 (a) - (b)	1.57	△ 0.10	1.67
(4) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.14	△ 0.12	0.26

4. 有価証券関係損益【単体】

(百万円)

	23年中間期		22年中間期
		22年中間期比	
国債等債券損益（5勘定戻）	343	△ 753	1,096
売却益	343	△ 926	1,269
償還益	-	-	-
売却損	-	△ 172	172
償還損	-	-	-
償却	-	-	-
株式等損益（3勘定戻）	△ 1,053	△ 77	△ 976
売却益	128	△ 170	298
売却損	326	△ 70	396
償却	855	△ 24	879

5. 有価証券評価損益

【単体】

(百万円)

	23年9月末				23年3月末	22年9月末	
	評価損益			評価益	評価損	評価損益	評価損益
		23年3月末比	22年9月末比				
満期保有目的	△ 1	△ 7	△ 15	13	14	6	14
子会社・関係会社株式	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	26,535	3,662	△ 5,319	33,296	6,761	22,873	31,854
株式	4,008	△ 1,328	△ 562	7,714	3,706	5,336	4,570
債券	24,025	6,360	△ 4,280	24,087	61	17,665	28,305
その他	△ 1,498	△ 1,370	△ 477	1,494	2,993	△ 128	△ 1,021
合 計	26,533	3,654	△ 5,335	33,309	6,776	22,879	31,868
株式	4,008	△ 1,328	△ 562	7,714	3,706	5,336	4,570
債券	24,023	6,352	△ 4,296	24,100	76	17,671	28,319
その他	△ 1,498	△ 1,370	△ 477	1,494	2,993	△ 128	△ 1,021

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 平成23年9月末における「その他有価証券評価差額金」は、15,963百万円であります。

【連結】

(百万円)

	23年9月末				23年3月末	22年9月末	
	評価損益			評価益	評価損	評価損益	評価損益
		23年3月末比	22年9月末比				
満期保有目的	△ 1	△ 7	△ 15	13	14	6	14
その他有価証券	26,556	3,634	△ 5,326	33,320	6,763	22,922	31,882
株式	4,029	△ 1,357	△ 570	7,738	3,708	5,386	4,599
債券	24,025	6,360	△ 4,279	24,087	61	17,665	28,304
その他	△ 1,498	△ 1,370	△ 477	1,494	2,993	△ 128	△ 1,021
合 計	26,554	3,626	△ 5,343	33,333	6,778	22,928	31,897
株式	4,029	△ 1,357	△ 570	7,738	3,708	5,386	4,599
債券	24,023	6,352	△ 4,296	24,100	76	17,671	28,319
その他	△ 1,498	△ 1,370	△ 477	1,494	2,993	△ 128	△ 1,021

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 平成23年9月末における「その他有価証券評価差額金」は、15,977百万円であります。

6. ROE【単体】

(%)

	23年中間期		22年中間期
		22年中間期比	
コア業務純益ベース(※)	5.83	△ 1.82	7.65
業務純益ベース(※)	6.25	△ 2.74	8.99
中間純利益ベース(※)	3.97	△ 2.54	6.51

※ $\frac{\text{コア業務純益(業務純益・中間純利益)}}{\text{(期首純資産一期首新株予約権) + (期末純資産一期末新株予約権)} \div 2} \div 183 \times 365$

7. ROA・OHR【単体】

(%)

	23年中間期		22年中間期
		22年中間期比	
ROA(業務純益ベース、※)	0.36	△ 0.18	0.54
OHR	75.12	9.04	66.08
OHR(コア業務粗利益ベース)	76.42	6.83	69.59

※ $\frac{\text{業務純益}}{\text{(総資産期首残高+総資産期末残高)} \div 2} \div 183 \times 365$

コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券損益

8. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(百万円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
(1) 自己資本比率	16.19%	0.29%	15.90%	15.98%
Tier I 比率	15.83%	0.48%	15.35%	15.50%
(2) 基本的項目	146,254	2,596	143,658	146,490
(3) 補完的項目	3,366	△ 1,702	5,068	4,559
(4) 控除項目	-	-	-	-
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	149,620	894	148,726	151,050
(6) リスク・アセット等	923,621	△ 11,742	935,363	944,833
(7) 総所要自己資本額	36,944	△ 470	37,414	37,793

【連結】

(百万円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
(1) 自己資本比率	16.58%	0.51%	16.07%	16.19%
Tier I 比率	15.96%	0.50%	15.46%	15.57%
(2) 基本的項目	148,041	2,958	145,083	147,579
(3) 補完的項目	5,794	△ 71	5,865	5,920
(4) 控除項目	114	△ 1	115	125
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	153,720	2,887	150,833	153,374
(6) リスク・アセット等	927,111	△ 11,305	938,416	947,319
(7) 総所要自己資本額	37,084	△ 452	37,536	37,892

(注) 「総所要自己資本額」は、リスク・アセット等に4%を乗じた額です。

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

「部分直接償却」は実施していません。

【単体】

(百万円)

		23年9月末		23年3月末	22年9月末	
			23年3月末比			22年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権額	3,983	△ 252	△ 3,712	4,235	7,695
	延滞債権額	47,405	357	3,962	47,048	43,443
	3カ月以上延滞債権額	32	32	△ 960	-	992
	貸出条件緩和債権額	2,815	436	1,058	2,379	1,757
	合計	54,237	574	348	53,663	53,889

貸出金残高(末残)	1,449,630	△ 76,454	△ 30,604	1,526,084	1,480,234
-----------	-----------	----------	----------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.27	0.00	△ 0.24	0.27	0.51
	延滞債権額	3.27	0.19	0.34	3.08	2.93
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	△ 0.06	-	0.06
	貸出条件緩和債権額	0.19	0.04	0.08	0.15	0.11
	合計	3.74	0.23	0.10	3.51	3.64

【連結】

(百万円)

		23年9月末		23年3月末	22年9月末	
			23年3月末比			22年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権額	4,191	△ 379	△ 3,831	4,570	8,022
	延滞債権額	48,719	285	3,753	48,434	44,966
	3カ月以上延滞債権額	32	32	△ 960	-	992
	貸出条件緩和債権額	2,815	436	1,058	2,379	1,757
	合計	55,759	376	20	55,383	55,739

貸出金残高(末残)	1,440,414	△ 76,251	△ 29,193	1,516,665	1,469,607
-----------	-----------	----------	----------	-----------	-----------

(%)

貸出金等残高比	破綻先債権額	0.29	△ 0.01	△ 0.25	0.30	0.54
	延滞債権額	3.38	0.19	0.33	3.19	3.05
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	△ 0.06	-	0.06
	貸出条件緩和債権額	0.19	0.04	0.08	0.15	0.11
	合計	3.87	0.22	0.08	3.65	3.79

「部分直接償却」を実施した場合のリスク管理債権

【単体】

(百万円, %)

		部分直接償却実施前	部分直接償却実施後	増 減
リ ス ク 管 理 債 権	破綻先債権額	3,983	1,843	△ 2,140
	延滞債権額	47,405	44,672	△ 2,733
	3カ月以上延滞債権額	32	32	0
	貸出条件緩和債権額	2,815	2,815	0
	合 計 (A)	54,237	49,364	△ 4,873
貸出金残高 (B)		1,449,630	1,444,757	△ 4,873
貸出金残高比 (A)/(B)		3.74	3.41	△ 0.33

【連結】

(百万円, %)

		部分直接償却実施前	部分直接償却実施後	増 減
リ ス ク 管 理 債 権	破綻先債権額	4,191	1,874	△ 2,317
	延滞債権額	48,719	45,087	△ 3,632
	3カ月以上延滞債権額	32	32	0
	貸出条件緩和債権額	2,815	2,815	0
	合 計 (A)	55,759	49,809	△ 5,950
貸出金残高 (B)		1,440,414	1,434,463	△ 5,950
貸出金残高比 (A)/(B)		3.87	3.47	△ 0.40

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
貸倒引当金	17,532	△ 2,150	△ 3,883	19,682
一般貸倒引当金	3,366	△ 1,702	△ 1,193	5,068
個別貸倒引当金	14,165	△ 448	△ 2,690	14,613

【連結】

(百万円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
貸倒引当金合計	22,917	△ 2,553	△ 4,216	25,470
一般貸倒引当金	7,192	△ 1,985	△ 1,244	9,177
個別貸倒引当金	15,725	△ 568	△ 2,971	16,293

3. リスク管理債権に対する保全率

【単体】

(%)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
保全率(一般貸倒引当金を除く)	94.80	△ 0.77	0.02	94.78
保全率(一般貸倒引当金を含む)	101.00	△ 4.01	△ 2.25	103.25

【連結】

(%)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
保全率(一般貸倒引当金を除く)	94.88	△ 0.76	△ 0.01	94.89
保全率(一般貸倒引当金を含む)	107.78	△ 4.44	△ 2.24	110.02

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(百万円, %)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	13,857	△ 751	△ 6,050	19,907
危険債権	37,854	811	6,177	31,677
要管理債権	2,848	469	98	2,750
小計 (A)	54,560	530	225	54,335
正常債権	1,405,311	△ 77,690	△ 31,987	1,483,001
合計 (B)	1,459,871	△ 77,160	△ 31,763	1,491,634
開示債権比率 (A)/(B)	3.73	0.22	0.09	3.64

「部分直接償却」を実施した場合の金融再生法開示債権

【単体】

(百万円, %)

	部分直接償却実施前	部分直接償却実施後	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	13,857	8,967	△ 4,890
危険債権	37,854	37,854	0
要管理債権	2,848	2,848	0
小計 (A)	54,560	49,670	△ 4,890
正常債権	1,405,311	1,405,311	0
合計 (B)	1,459,871	1,454,981	△ 4,890
開示債権比率 (A)/(B)	3.73	3.41	△ 0.32

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

[破産更生債権及びこれらに準ずる債権]

(百万円, %)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
残高 (A)	13,857	△ 751	△ 6,050	19,907
保全額 (B)	13,857	△ 751	△ 6,050	19,907
貸倒引当金	5,782	△ 215	△ 5,124	10,906
担保保証等	8,075	△ 536	△ 926	9,001
保全率 (B)/(A)	100.00	0.00	0.00	100.00

[危険債権]

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
残高 (A)	37,854	811	6,177	31,677
保全額 (B)	36,570	630	6,120	30,450
貸倒引当金	8,383	△ 232	2,436	5,947
担保保証等	28,186	861	3,683	24,503
保全率 (B)/(A)	96.60	△ 0.42	0.48	96.12

[要管理債権]

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
残高 (A)	2,848	469	98	2,750
保全額 (B)	1,630	351	252	1,378
貸倒引当金(※)	317	139	102	215
担保保証等	1,312	212	149	1,163
保全率 (B)/(A)	57.25	3.48	7.12	50.13

※ 要管理債権の貸倒引当金は、要管理先債権に対する貸倒引当金を、要管理先債権に対する要管理債権の割合により按分したものであります。

[合計]

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
残高 (A)	54,560	530	54,030	54,335
保全額 (B)	52,058	231	51,827	51,737
貸倒引当金	14,483	△ 308	14,791	17,069
担保保証等	37,575	539	37,036	34,667
保全率 (B)/(A)	95.41	△ 0.51	95.92	95.21

6. 開示債権情報

《自己査定》、《金融再生法開示債権》、《リスク管理債権》の関係

【自己査定債務者区分】

【金融再生法開示債権】

【リスク管理債権】

破綻先 39億円	破産更生債権及び これらに準ずる債権 138億円	破綻先債権 39億円
実質破綻先 98億円	保全額 138億円 (保全率: 100%)	その他の債権 0億円
破綻懸念先 378億円	危険債権 378億円	延滞債権 474億円
	保全額 365億円 (保全率: 96.6%)	その他の債権 3億円
3カ月以上延滞債権 0億円 貸出条件緩和債権 28億円	要管理債権 28億円	3カ月以上延滞債権 0億円 貸出条件緩和債権 28億円
	保全額 16億円 (保全率: 57.2%)	
要注意先 1,409億円	正常債権 14,053億円	
正常先等 12,671億円		
	金融再生法開示債権合計 (正常債権を除く) 545億円	リスク管理債権合計 542億円
	保全額 520億円 (保全率: 95.4%)	
		+
		その他の債権 3億円

対象債権：
貸出金、支払承諾見返
未収利息、仮払金、
外国為替、社債(※)

対象債権：
貸出金、支払承諾見返
未収利息、仮払金、
外国為替、社債(※)
ただし、要管理債権は
貸出金のみ

対象債権：貸出金

※ 当該社債を有する金融機関がその元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が金融商品取引法第2条第3項に規定する有価証券の私募によるものに限る。

7. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(百万円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末	
		23年3月末比			22年9月末比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	1,449,630	△ 76,454	△ 30,604	1,526,084	1,480,234
製造業	156,224	△ 1,482	△ 2,435	157,706	158,659
農業、林業	1,403	△ 51	109	1,454	1,294
漁業	22	4	△ 1	18	23
鉱業、採石業、砂利採取業	2,216	△ 124	△ 96	2,340	2,312
建設業	41,344	△ 4,101	△ 269	45,445	41,613
電気・ガス・熱供給・水道業	32,204	△ 1,387	△ 3,080	33,591	35,284
情報通信業	18,390	△ 1,602	△ 1,460	19,992	19,850
運輸業、郵便業	75,281	2,600	8,770	72,681	66,511
卸売業、小売業	126,731	△ 394	2,803	127,125	123,928
金融業、保険業	49,622	2,025	△ 914	47,597	50,536
不動産業、物品賃貸業	188,854	△ 10,077	415	198,931	188,439
その他のサービス業	165,103	1,520	10,243	163,583	154,860
国・地方公共団体	219,056	△ 59,400	△ 33,335	278,456	252,391
その他	373,175	△ 3,982	△ 11,352	377,157	384,527

②業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末	
		23年3月末比			22年9月末比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	54,237	574	348	53,663	53,889
製造業	4,968	229	△ 1,290	4,739	6,258
農業、林業	69	△ 24	△ 6	93	75
漁業	-	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-	-
建設業	7,704	△ 90	327	7,794	7,377
電気・ガス・熱供給・水道業	1	△ 1	1	2	0
情報通信業	479	△ 57	△ 410	536	889
運輸業、郵便業	439	2	△ 2,947	437	3,386
卸売業、小売業	7,678	△ 556	2,195	8,234	5,483
金融業、保険業	423	△ 19	△ 63	442	486
不動産業、物品賃貸業	7,818	△ 43	△ 497	7,861	8,315
その他のサービス業	9,886	423	1,360	9,463	8,526
国・地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	14,766	709	1,675	14,057	13,091

③消費者ローン残高【単体】

(百万円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
消費者ローン残高	375,796	△ 3,926	△ 8,006	379,722
うち住宅ローン残高	358,122	△ 3,288	△ 6,273	361,410
うちその他ローン残高	17,673	△ 638	△ 1,734	18,311

④中小企業等貸出金【単体】

(%)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
中小企業等貸出金残高	838,445	△ 22,210	△ 16,074	860,655
中小企業等貸出金比率	57.83	1.44	0.11	56.39

8. 総預金、貸出金等の残高【単体】

(百万円)

	23年9月末		23年3月末	22年9月末
		23年3月末比		
総預金 (末残)	2,597,427	84,177	96,629	2,513,250
(NCD含) (平残)	2,585,538	88,711	87,321	2,498,217
うち山梨県内 (末残)	2,229,622	40,224	49,865	2,189,398
(平残)	2,255,398	52,822	45,422	2,202,576
貸出金 (末残)	1,449,630	△ 76,454	△ 30,604	1,526,084
(平残)	1,481,500	△ 412	2,981	1,481,912
うち山梨県内 (末残)	916,856	△ 34,576	3,350	951,432
(平残)	923,451	2,907	△ 343	920,544
投資信託窓口販売残高	76,082	△ 7,549	△ 4,127	83,631
国債窓口販売残高	142,176	△ 4,135	△ 4,337	146,311